

URL: <http://nipou-kaigan.kirara.st/>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる130のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝緑が光り輝く季節になりました。5月の日豊海岸をご堪能ください！＝

## 今月のシーニック・バイウェイ



### 道の駅「北浦」こいのぼりフェスティバル

道の駅「北浦」の「こいのぼり」です。ゴールデンウィークは県内外から訪れたお客さんで大盛況でした。

特に3日～5日までの「こいのぼりフェスティバル」はニジマスの釣り堀や北浦物産館、北浦の味フェアなどの催しが大好評でした。

撮影場所: 道の駅「北浦」

## 地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



### 地域で活動する人



#### ◆小林 峻(コバヤシ シュン)さん ～カマエカズラの調査～

今年も琉球大学の小林峻さんが、カマエカズラの調査にやってきました。小林さんは、長い間実をつけなかったカマエカズラが近年、実をつけるようになった要因(何が媒介しているか)を調査しています。

カマエカズラ周辺にカメラを数か所設置し、どんな動物が写るのかを調べたり、カマエカズラが放つ独特の匂いを時間帯を決めて計測したりしています。これまでカメラには”さる”や”てん”、”ひめねずみ”、”むささび”、”ひよどり”、”めじろ”などが写っていたそうです。

～よい調査結果が得られるといいですね。～



カマエカズラ

青少年海の家



小林峻さん



### 自然・景観資源



#### ◆背平山(佐伯市蒲江)

背平山(せびらやま)は、標高392mの蒲江を象徴する里山です。山頂には公園があり、春はツツジ、冬は寒ツバキなど四季の花が咲き、多くの観光客が訪れます。

山頂からは、日豊海岸国定公園の**いやしの絶景**が眺められます。



←背平山のつつじ  
H25. 5. 3撮影



マリンカルチャーセンターから見た背平山

#### ◆陣ヶ峰展望台(延岡市北浦)

陣ヶ峰展望台は大分県と宮崎県の県境にある陣ヶ峰の頂上にあります。北は大分県佐伯市蒲江、南は宮崎県延岡市北浦が見渡せる絶景の展望台です。登頂までの道は狭いですが、車で行けます。

是非、1度行ってみたいはいかがでしょうか。

※今年の2月に開通した東九州道の蒲江波当津ICも見えます。



大分県側、蒲江波当津IC



宮崎県側、北浦を望む



大分県側、蒲江を望む



## 歴史・文化資源



### ◆シシ垣(佐伯市蒲江)

シシ垣とは、畑に実った作物を荒らす猪を畑に進入させないために築造した石垣のことです。畑の周囲をぐるりと取り囲むその様子は、まるで中国万里の長城のよう！？

蒲江浦のシシ垣は、そのほとんどが高山海岸の浜石を使って作られており、他の地区のものとは比べて石垣の幅や高さが大きいのが特徴です。

現在、蒲江に残るシシ垣は江戸時代に作られた歴史のあるもので、当時の様子を現代に伝えています。



蒲江浦のシシ垣



## 食



### ◆イワガキ(佐伯市蒲江)

イワガキは、6～8月にかけて旬を迎えます。別名「海のミルク」と言われるほど、濃厚でクリーミーな味です。イワガキは夏が旬で、冬が旬のマガキよりもサイズが大きく肉厚です。

イワガキを炭火焼きにすると乳白色の艶やかなカキの身が磯の風味を豊かに漂わせ、カボスやレモン果汁などを合わせていただくと最高です。

～本当においしいよ！！～



イワガキの写真

## 活動報告 ◆リサイクル石けんでエコ活動を実践！！

『蒲江リサイクル石けん協議会』では、“きれいな蒲江の海”を維持するため家庭廃油を使用したリサイクル石けんで環境美化活動を実践しています。春の「仙崎つつじ祭り」では毎年“マンボウ石けん”の無料配布を行い、今年も大好評でした。

～お子さん達の泥汚れも良くおちるそうです。道の駅、マリンカルチャーセンターで販売中です～



マンボウ石けん



仙崎つつじ祭りでの“マンボウ石けん”配布の様子

23年の実績



## 活動報告 ◆蒲江浦 浦々わくわくちよい散歩(佐伯市蒲江)



東光寺(魚鱗供養塔)の説明を聞く参加者達

4月23日、佐伯市観光協会の企画で「蒲江浦 浦々わくわくちよい散歩」が開催されました。  
道の駅かまえをスタートして、湾岸散策路を通り、東光寺～王子神社～蒲江隧道～水産加工見学～道の駅かまえ昼食のコースです。散歩時間は約1時間30分の行程でガイドさんがわかりやすく蒲江浦を紹介してくれました。佐伯市観光協会では、今後も着地型観光を企画していきたいとのこと。～他の「浦」でも'ちよい散歩ツアー'があると楽しそうですね～

## お知らせ ◆北浦～島浦横断遠泳大会

6月2日に延岡市北浦町の下阿蘇ビーチから島浦町の中央港までの2kmを遠泳する「北浦～島浦横断遠泳大会Ocean Swimming in NOBEOKA」が開催されます。

この大会は毎年行われている催しですが、今年は延岡市制施行80周年記念として盛大に行われます。

個人戦は2km遠泳、団体戦は4人一組2km遠泳があり、強者は両方にエントリーしています。(個人戦と団体戦の開始時刻の差は1時間40分です。)



下阿蘇ビーチより島浦を望む

### 東九州自動車道建設情報



## 佐伯IC～蒲江IC間の工事ちゃくちゃくと!

佐伯IC～蒲江IC間の工事延長は約20kmです。この区間には佐伯南ICと9個のトンネル、15個の橋が建設されます。4月末現在で、2個のトンネルと9個の橋が完成しています。1日も早い開通を目指して頑張ります。地域の皆様のご協力よろしくお願ひします。



建設中の蒲江トンネル内部



建設中の番匠川橋



東九州自動車道の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～蒲江間URL : <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

北浦～須美江間URL : <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

## ◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL : <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

### 問い合わせ先

## 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内  
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489